

# 2018年度事業報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人放課後遊ぼう会

## 1 遊び場づくり事業

(1) 宝塚市内の8市立小学校において、放課後の遊び場を次のとおり開催しました。

※( )内は2017年度の数値

事業名	開催小学校名	開催回数	参加者数(人)					平均参加者数(人)	児童数(人)	児童数当たりの参加者の割合(%)
			幼児	小学生	中高生	その他	合計			
宝塚市放課後子ども教室	仁川	204 (233)	213 (114)	17,707 (21,165)	11 (43)	273 (220)	18,204 (21,542)	89.2 (92.5)	698 (731)	13 (13)
	末成	129 (157)	103 (286)	3,396 (5,078)	27 (40)	129 (228)	3,655 (5,632)	28.3 (35.9)	315 (318)	9 (11)
	光明	60 (60)	91 (81)	3,020 (3,541)	7 (3)	91 (55)	3,209 (3,680)	53 (61)	180 (202)	30 (30)
	良元	57 (58)	271 (275)	4,736 (4,312)	12 (24)	166 (120)	5,185 (4,731)	91 (82)	341 (328)	27 (25)
	逆瀬台	67 (60)	48 (53)	3,182 (2,986)	4 (0)	32 (31)	3,266 (3,070)	49 (51)	284 (271)	17 (19)
	安倉	15 (15)	21 (18)	1,689 (1,377)	0 (0)	12 (9)	1,722 (1,404)	115 (94)	535 (544)	21 (17)
	安倉北	19 (18)	20 (25)	1,409 (1,537)	0 (0)	13 (23)	1,442 (1,585)	76 (88)	391 (417)	19 (21)
	宝塚	30 (19)	56 (34)	4,082 (2,701)	1 (0)	28 (26)	4,167 (2,761)	139 (145)	914 (908)	15 (16)
	小計	581 (620)	823 (886)	39,221 (42,697)	62 (110)	744 (712)	40,850 (44,405)	70.4 (71.6)	3,658 (3,719)	
兵庫県子どもの冒険ひろば	仁川	32 (13)	20 (18)	470 (300)	5 (0)	60 (57)	555 (375)	17.3 (28.8)	698 (731)	2.5 (4.0)
合計	613 (636)	843 (908)	39,691 (43,183)	67 (110)	804 (773)	41,405 (44,974)	67.5 (70.7)			



- ・毎回、放課後遊ぼう会所属のプレイリーダーを2、3人ずつ配置し、安全管理等を担当しました。
- ・登録ボランティア（校区外のボランティアであるサポーターを含む）は全校区で254人、ボランティアの延べ参加者数は1,783人でした。

（2）市内の10小学校区の放課後子ども教室からの依頼に応じてプレイリーダーを2人ずつ派遣し、下記のとおり支援しました。また、放課後子ども教室休止校、および未開設校において、カプラ大会を開催しました。（宝塚市「放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業」）

支援内容	支援校数	延べ支援回数	支援したスタッフの延べ人数	参加者数		
				児童	その他	合計
開設校支援	8	18	388	1603	215	1818
休止校での開催	1	1		21	0	21
未開設校でのプレ開催	1	4		233	0	233
合計	10	23	388	1857	215	2072

カプラ大会の様子



通常開催支援の様子



## 2 子どもの育成に係る人材育成事業

宝塚市「放課後子ども教室」にかかわるボランティアを養成するための「安全管理・応急手当 講習会」を2回、開催しました。

日 時：1回目：6月4日（月）10時～12時

2回目：6月8日（金）10時～12時

場 所：1回目：宝塚市立西公民館 セミナー室

2回目：宝塚市立中央公民館 202 学習室

参加者数：1回目：24人

2回目：27人

講座内容（1回目、2回目とも）

- ① 安全管理の必要性と方針
- ② ハザードについて（物的ハザード・人的ハザード）
- ③ その他の危険要因（気象、害虫・病原微生物等、アレルギー、不審者対応、火事・地震対応）
- ④ 開催前の準備（状況確認、配置決め、見回り、遊具の点検、救急箱の準備等について）
- ⑤ ケガ・事故・トラブル時の対応（状況把握・記録、連絡、緊急性の判断、医療機関への搬送、二次災害防止、原因究明・再発防止、情報の共有、事故に備えて、保険申請について）
- ⑥ 応急手当について（擦傷・切傷・刺傷・出血・鼻血・歯折・指切断・突指・打撲・捻挫 眼のケガ・骨折等）
- ⑦ 頭部のケガについて
- ⑧ 心肺蘇生法について



### 3 子どもの育成に係る啓発事業


- (1) 8小学校において、毎月、小学校と幼稚園の保護者向けのお便りを発行しました。  
お便りに、その月の開催予定とともに、遊びの重要性などを伝えるための啓発文を載せました。以下が各発行月の啓発タイトルです。

お便り発行月	啓発文タイトル	お便り発行月	啓発文タイトル
9月	お子さん、外で遊んでいますか？	12月	首まわりにご注意！
10月	集団遊びの「ストレス」で成長！	1月	ケガをふせごう！
11月	自由遊びの価値	2月	子どもの体がおかしい？ ～外遊びの価値～

子どもたちが毎日、外で友だちと遊ぶのは、昔は当たり前のことでした。くたくたになるまで友だちと遊ぶなかで、**運動能力**はもちろん、社会で生きていく上で必要な**社会性やルール、集中力、我慢すること、危険から身を守る力**など、**たくましく生きていく力**を知らず知らずのうちに身につけてきました。

ところが、1960年代にテレビが普及し、外遊びの時間より室内遊びの時間の方が長くなりました。1990年頃には、**外遊びの時間は室内遊びの時間の4分の1**に減っていました。

## お子さん、外で遊んでいますか？




今は、子どもの習い事が増え、ゲームやスマホ、タブレット、パソコンなど、インターネットを介する遊びが増えてきており、外遊びの時間は更に減っていると思われがちです。誰かと外で思いっきり遊びたくても、都合の合う友だちがいなかったり、のびのび遊べる場所がないから、仕方なく一人で遊ぶ子どもも少なくありません。今の子どもたちにも、「**そこへ行けば必ず誰かが遊んでいて、一緒にのびのび遊べる**」、**そんな遊び場が必要**です。

放課後遊ぼう会は、子どもたちがいつでも誰でもいきいきと遊べる遊び場づくりを目指して活動しています。無理のない範囲で、と一緒に、子どもたちの遊び場を作りませんか？ 小さいお子さんと一緒でも、短時間でも助かります。ご参加をお待ちしています！

**昔**

**今**



- (2) ホームページを毎月更新し、開催中の様子を載せました。
- (3) 子どもの遊びの重要性や遊び場づくりの意義を市民に広く知っていただくための啓発セミナーを開催しました。幾島 博子氏をお招きし、日々の活動を踏まえてご講演いただきました。また、いくつかのグループワークにより、遊び場づくりの意義やスタッフのあり方などにつき多くの気付きが得られました。

日 時：6月18日（月）10時～12時  
 場 所：宝塚市立男女共同参画センター・エル 学習交流室1  
 講 師：幾島 博子氏（特定非営利活動法人ふれあいの家ーおばちゃんち代表理事）  
 タイトル：子どもが自ら育つ力が発揮できる場づくり  
 ～子どもの遊びに寄り添う大人とは？～  
 参加者：9人（当日の朝に地震が起こったため、参加者が少なくなりました。）

### 4 子どもの育成に係る調査事業

- (1) 遊ぼう会開催校における危険箇所を定期的に調査しています。  
遊具の破損や腐食、つまずきの原因となる箇所、体は抜けるが頭部は抜けない危険な幅の隙間など、ケガや事故の原因となる危険箇所を定期的に調査し、各校に報告しました。  
2018年度中にそのうちの39箇所が改善されました。



## 5 事業実施体制

### (1) 運営委員会開催

日 時：原則、8月を除く毎月第1金曜日 10～12時、合計11回開催  
場 所：くらんど人権文化センター、宝塚市立西公民館  
参加者：8校区の代表者、チーフプレイリーダー、役員、延べ110人  
内 容：情報交換、安全管理につき共有、開催内容・広報紙等につき検討

### (2) プレイリーダー会開催

日 時：月1、2回、10時～12時30分 合計19回開催  
場 所：くらんど人権文化センター・宝塚市立西公民館  
参加者：プレイリーダー・理事長・他、延べ209人  
内 容：各校の情報交換、ハザードの確認、事前点検、応急手当、三角巾の使い方、骨折対応、頭部のケガ対応、事故シミュレーション、トラブル対応、不審者対応、雷対応、熱中症対策、ノロウイルス対策、工作実習  
※プレイリーダーは別に、消防署において救急救命講習受講（2年に1回）

### (3) 各校区のボランティアからなる実行委員会主催の定例会出席

開催校：仁川小・末成小・良元小・安倉北小  
参加者：プレイリーダー、理事長、延べ55人  
回 数：27回  
内 容：当月の開催中の様子につき情報交換、次月の開催日程や内容、今後の方針につき相談等

## 6 事例発表・講演活動

- (1) 「平成30年度 第1回 協働の指針市民説明会」にて、足立理事長が事例発表をしました。（7月30日）
- (2) 宝塚市の「協働の事例集」に放課後遊ぼう会を取り上げていただいた関係で、足立理事長が市民協働推進課職員と宝塚市協働のまちづくり促進委員の方と一緒にFM宝塚「笑福亭瓶吾と愉快的仲間たち」に出演し、放課後遊ぼう会の活動につき紹介しました。（9月14日）
- (3) 宝塚NPOセンター主催の「私たちの強み”コッソリ”伝えます&市民活動交流会」にゲストとしてお招きいただき、足立理事長が事例発表しました。（11月29日）
- (4) 「宝塚市協働の指針市民説明会」にて、足立理事長が事例発表をしました。協働で遊び場を開催している仁川小学校PTA放課後遊ぼう会委員会の委員長とともに、パネルトークにも出演しました。（2月2日）

「私たちの強み”コッソリ”伝えます&市民活動交流会」の様子

